

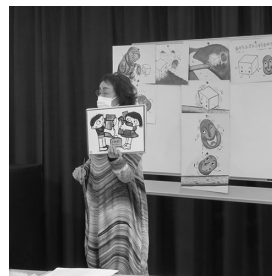
## 連続講座スタートしました！



連続講座 2021



創作講座 2021



2020年に開催できず一年間待ち続けた、演じる・創作の連続講座がスタートしました。会場では、検温、消毒、換気、演技手との間に透明な仕切りを付け距離をとるなど、感染予防対策をとっています。賑やかに話せないけど、熱心な受講者が集まりました。どうすれば、安全でコミュニケーションがとれる講座にできるかを、探りながらすすめていきます。

◎授業で子どもたちに、自己流で紙芝居をみせていたので、ぜひ連続講座で学びたいと考え、一年越しの思いが叶いました。対面の講習会も久しぶりで、電車の中からドキドキ。講座では特に内容を読み込んだ上での、ぬぎ、さし込みなど、奥の深さにワクワクしています。(日高浩一・千葉県)

◎待ちに待った連続紙芝居講座、第一回を受講。笑顔で語る松井エイコさんの「紙芝居の魅力の秘密」に、しきりに頷く自分、他の受講者も一緒でした。コロナ禍とは思えぬ一時に、素敵な演技手を目指して頑張ろうと気持ちを新たにしました。(井上礼子・千葉県)

◎私は以前から紙芝居を創りたいと思っていました。念願かない今年度の受講が決まり嬉しかったですね。一回目の講座では、基本のキ、紙芝居の特性、演技方、創り方等、奥の深いことを学びました。講師の方々に指導していただきながらがんばるつもりです。(安藤美智子・東京都)

◎保育士として紙芝居を演じ、出ていき広がる世界を子どもたちと心から楽しんでいます。今回の講座で「演じられることで完成する紙芝居」という言葉に感銘を受け、作者の作品に込めた思いに気付く感性を養い、仲間たちと共に良い作品を創りたいと強く感じました。(小島一憲・千葉県)

### 紙芝居文化の会 (IKAJA)

The International Kamishibai Association of Japan

日本独自の文化財である紙芝居は、新しい時代を迎えようとしています。今、大切なのは、優れた紙芝居作品が優れた演技手によって演じられ、日本はもとより世界中に共感の輪が広がっていくことです。紙芝居を愛する人、興味のある人、演じたい人など、さまざまな人が国境を越えて出会い、交流する場が「紙芝居文化の会」です。文化としての紙芝居を研究し、学び合い、世界中に根付かせていきたいと思えます。

○国内・海外事務局 | 〒181-0001 東京都三鷹市井の頭3-32-15-1F 寺小屋内 | 事務局専用 tel/fax 0422-49-8990 | e-mail : kamishibai@ybb.ne.jp

○紙芝居文化の会ホームページ <https://www.kamishibai-ikaja.com/> 会則と入会案内(日本語版・英語版)を、このホームページからダウンロードすることができます。

○表紙イラスト | 田畑精一『ロボット・カミイ』より ○フォーマットデザイン | 谷口広樹

紙芝居文化の会会報 37号 2021年6月発行 定価500円